

廣瀬林外 ひろせのり 儒者。天保七年豊後國臼田郡臼田生れ、明治七年五月十四日歿（八三―七五）。諱孝、字維孝、通稱孝之助。別號仙岱。父は廣瀬旭莊、幼時伯父廣瀬淡窓に養はれる。咸宜園に學び、長三洲、田代潤郷と共にニ才子と稱せられた。うち咸宜園を離いで都講となる。詩文に秀れ、史學にも通じた。維新後、上京して修史館に入る。

『林外遺稿』全五冊（清浦奎吾校、昭和二年十一月十五日田島勝太郎刊）がある。

